

■ 委員長報告概要 ■

平成 28 年 9 月 定例会

一般会計予算決算常任委員会

議 案 件 名	議案第 74 号 平成 28 年度山陽小野田市一般会計補正予算 (第 4 回) について															
概 要	今回の補正は、山陽小野田市立山口東京理科大学の薬学部の設置に当たり、宇部市所有の学校用地に薬学部校舎などを建設するため、当該用地を購入しようとするもので、用地購入費として 4 億 3,950 万 4,000 円が計上されている。															
論点又は質疑によって明らかになった事項	<p>【執行部からの説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山口東京理科大学の学校用地 <ul style="list-style-type: none"> ・本市が出資した土地 ・宇部市所有で使用貸借契約に基づく無償使用の土地 ○ 施設整備を行う土地は本市が購入。建物などを建設しない土地は使用貸借契約を締結し、10 年以内に購入。本年 9 月定例会までに売買議案を提出、使用貸借期限は本年 9 月 30 日まで ○ 4 月下旬に薬学部校舎の建設場所がほぼ固まったことから、宇部市所有の学校用地全てを購入する方向で宇部市と協議 ○ 土地売買は適正価格で行う必要があることから、売買価格は不動産鑑定評価に基づく鑑定評価額。併せて面積も測量 ○ 鑑定評価額と面積 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">1 m²当たり単価</th> <th style="width: 30%;">面積</th> <th style="width: 40%;">評価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1 万 3,300 円</td> <td style="text-align: center;">1 万 871.4 m²</td> <td style="text-align: center;">1 億 4,458 万 9,620 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 万 4,400 円</td> <td style="text-align: center;">1 万 9,131.45 m²</td> <td style="text-align: center;">2 億 7,549 万 2,880 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8,600 円</td> <td style="text-align: center;">2,258.27 m²</td> <td style="text-align: center;">1,942 万 1,122 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">4 億 3,950 万 3,622 円</td> </tr> </tbody> </table>	1 m ² 当たり単価	面積	評価額	1 万 3,300 円	1 万 871.4 m ²	1 億 4,458 万 9,620 円	1 万 4,400 円	1 万 9,131.45 m ²	2 億 7,549 万 2,880 円	8,600 円	2,258.27 m ²	1,942 万 1,122 円	合 計		4 億 3,950 万 3,622 円
1 m ² 当たり単価	面積	評価額														
1 万 3,300 円	1 万 871.4 m ²	1 億 4,458 万 9,620 円														
1 万 4,400 円	1 万 9,131.45 m ²	2 億 7,549 万 2,880 円														
8,600 円	2,258.27 m ²	1,942 万 1,122 円														
合 計		4 億 3,950 万 3,622 円														

	<p>【質疑】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「鑑定評価額だけではなく、宇部市との協議により価格を下げられなかったのか」との質問には「短大開学当時は雑種地で、造成工事により現在は宅地評価になった状況も勘案してもらえないかという話をしたが、宇部市からは、現況の評価で行うことが大原則なので、原則に従って売買したいとの回答だった」との答弁 ○ 「山口東京理科大学が成長していくため、市境の変更について交渉したか」との質問には「交渉していない」との答弁 ○ 「購入することで山陽小野田市の土地になるので、大学全部を山陽小野田市の市域にするのが一番良い。学園都市構想という大きな場面から見ても市境ははっきりすべきだ」との質問には「その方向で努力する」との答弁 ○ 「合併特例債を使うのか」との質問には「地方債を3億2,960万円増額しているが、学校教育施設等整備事業債を充てており、充当率75%の通常債である」との答弁
<p style="text-align: center;">討 論</p>	<p>【反対討論】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 議会が理科大の公立化を決めた時点で、きちんと市民に説明する必要があったが、ずっと延び延びになってきた。市民に迷惑を掛けないと言いながら、結局120億円という巨額な予算に膨れ上がってきた。市民に対する説明責任が果たされていないと言わざるを得ない。初めからかなりボタンの掛け違いがあったという感じがする。 <p>【賛成討論】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 場所についての不満はあるが、山陽小野田市の活性化には、薬学部の設置は重要な案件だ。
<p style="text-align: center;">結 果</p>	<p>賛成多数で可決すべきものと決定</p>